

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 2) 工事発注の効率化等 ⑧ 入札・契約制度検討 】

VE提案によるコア部分の区画壁仕様変更

工事名：仮称セントレアビル新築工事

概要：コア部分（階段、EVシャフト）の区画間仕切り壁は、ALC（ $t=100$ ）を使用する設計としていましたが、施工業者のVE提案により、軽量間仕切り壁（LGS耐火壁）を使用しました。軽量間仕切り壁（LGS耐火壁）に変更するにあたっては、法的な耐火性能と廊下等への音の影響を検討しましたが、特に問題ないと判断しました。

効果：

- ・作業性が向上し工期短縮が図れました。
- ・コア部分の工事費を、**8.3百万円**から**6.2百万円**に縮減。
（縮減額 **2.1百万円**、縮減率約 **25%**）

